

目指せ 男女共同参画社会

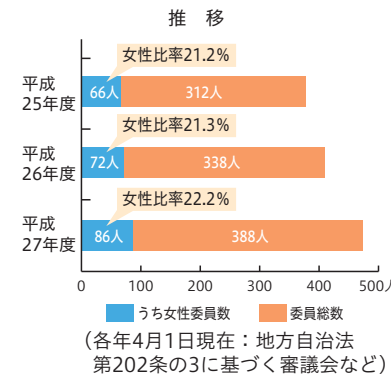
No.43

各種審議会に占める 女性委員の比率

女性が暮らしやすい社会をつくることは、男性も、高齢者も、障がいを持つ人も、誰もが暮らしやすく活躍できる社会づくりへとつながっていきます。

国では、平成27年9月に女性活躍推進法が成立され、女性の活躍に向けたさまざまな取り組みが進められています。市でも、三豊市男女共同参画プランの中の重点目標に「政策・方針決定過程への女性参画の拡大」を掲げ、取り組んでいます。

市審議会の女性委員比率

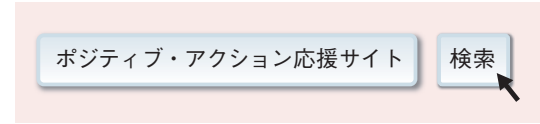


◇女性も、各種委員の公募に積極的に応募しましょう。
◇女性も各会合において、自分の意見を積極的に発言しましょう。

企業における 女性参画の推進

◇男女ともに、仕事と家庭の両立ができる職場づくりを進めましょう。
◇セクシュアル・ハラスメントをなくしましょう。
◇配属・昇給・昇進などに性別を理由とした役割分担や格差がないようにしましょう。

女性の活躍推進を行う自主的かつ積極的な取り組みをポジティブ・アクションといえます。下記のサイトで、全国のさまざまな企業が実際に取り組んでいる事例が紹介されています。



▼問い合わせ 企画財政課 ☎73・3010

じんけん探訪46

「子どもの心を耕す」

市では、保育士や教師が作った人権紙芝居や人権教材が、入念な教材研究の後、保育や教育に生かされています。

『ふわふわことば（心が温かくなることば）ととげとげことば（人の心を傷つけることば）』の紙芝居は、どの保育所、幼稚園でも日々の保育や教育で使われています。うれしいときやつらいとき、子どもたちが気持ちを伝え合う場面で大変役に立っています。

昨年11月に、市内のある幼稚園で行われた取り組みを紹介いたします。

「ふわふわチーム」「とげとげチーム」に分かれ、親子で鬼ごっこをし、歓声を上げながら楽しく遊んだ後、保護者と子どもが、互いに『ふわふわカード』『とげとげカード』を交換しました。

子どもから『とげとげカード』を渡されたあるお母さんは、『日ごろの何げない言葉づかいを反省しました』と、自らを振



り返っていました。大人が何げなく使う言葉をスポンジのようにならして吸収する幼児期。人権紙芝居を生かした保育の中で、親子がともに育っていく素敵な瞬間でした。

この、保育所・幼稚園の学びは、小学校・中学校の学びに引き継がれていきます。「自他を大切に思う心」「なかまづくり」「差別をなくす生き方」などです。6年生からは、社会科の歴史学習と関連させながら、部落問題学習も行っています。いずれも子どもの心を耕す大切な取り組みです。

子どもたちに負けないようにしっかりと学び、いじめや差別をなくそうとする、心豊かな人々の住む三豊市にしていきましょう。

▼問い合わせ 人権教育課 ☎73・3133



▲各種団体が集まり、川ざらえを実施

まちづくり推進隊 Part.5

「NPO法人 まちづくり推進隊豊中」

まちづくり推進隊豊中は、「環境保全部会」「安全・防災部会」「地域交流部会」「健康・福祉部会」の4部会に分かれ、会員77人と幅広く活動を進めています。

昨年度から三豊の里川を通じて里山・里海を考える「三里会」を立ち上げ、宮川流域に関わる各種団体と一緒に、水質調査や川ざらえ、ごみ拾いを実行し資源ごみを回収しています。地元自然に触れ、愛着を持って、豊かな自然環境を守っていきたく活動しています。また、「地域の小学校区での

防災組織の立ち上げに力を入れています。バケツリレーや水消火器体験、土の作りなど防災訓練を実施することで防災体制を整え、自然災害などに対する意識の向上へつなげていきます。防災訓練の計画・実施、資機材の貸し出し、関係団体とのパイプ役として、減災事業をサポートしています。また、豊中町文化祭で「無料の骨密度測定・健康相談」を実施するほか、豊中町名産づくりとして「肉もっそ」をさまざまなイベントで販売するなど、幅広く活動しています。

平成26年4月からは、豊中コミュニティセンターと不動産の滝カントリーパークの指定管理者となり、地域の市民団体だからこそできる、地域のために愛情を持った管理運営を目指しています。

▼問い合わせ まちづくり推進隊豊中 ☎62・5210



▲防災訓練前に資機材を点検

三豊市青少年健全育成市民会議
平成27年度 「家族ふれあい・あいさつ運動・わたしの夢」 絵画・標語の優秀作品 (敬称略)

最優秀

絵画
 中学校の部 仁尾中学校3年 日高 拓巳
 小学校高学年の部 上高野小学校5年 西岡 環子
 小学校低学年の部 麻小学校1年 川崎 友羅

優秀

少年育成センター
 中学校の部 豊中中学校3年 齊藤 乃之
 小学校高学年の部 上高野小学校6年 犬井 美菜実
 小学校高学年の部 財田上小学校4年 西原 正朗
 小学校低学年の部 笠田小学校2年 大西 陸叶
 小学校低学年の部 比地小学校3年 齋賀 明結実

最優秀

標語
 「努力して 夢みることに 意味がある」
 中学校の部 豊中中学校3年 高橋 佑仁朗
 「あいつは 誰でもできる おもてなし」
 小学校の部 比地大小学校6年 森川 薫乃

優秀

「見つけよう あなたがみんなに できること」
 中学校の部 三豊中学校1年 藤田 侑里
 「笑ってくれる しかってくれる 家族がいるからがんばろう」
 小学校の部 財田小学校6年 大矢 悠花
 「救急救命士 ぼくには見える 夢を叶えた自分の姿」
 小学校の部 大浜小学校6年 菅 隆臣

▶問い合わせ 少年育成センター ☎73-3136